



世界に希望を生み出そう

第2730地区 鹿児島サザンウインドロータリークラブ

事務局・例会場 ホテルレクストン鹿児島 2023-2024年度
〒892-0844 鹿児島市山之口町4-16 4A 会 長 小川ちえみ
TEL 090-5295-2736 会 長エレクト 森迫直子
FAX 099-210-7887 幹 事 松田泉
例会日 1ヶ月3回 木曜日 12:30~13:30 編 集 会報・広報委員会
Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp H P https://ksw-rc.org

国際ロータリー会長 ゴードンR・マッキナリー
第2730地区ガバナー 池ノ上 克
鹿児島市内ガバナー補佐 Aグループ 瀬川 英憲
Bグループ 有川 達也

第1198回例会 2024年(令和6年)4月4日(木) 本日のプログラム「クラブ協議会(公共イメージ委員会)」VOL.28-28

前回第1197回例会(3/21(木))の報告 於:レクストン

【会長アドレス】 会長 小川ちえみ

本日のプログラムはPETS報告と・バギオ訪問報告です。

森迫会長エレクト・川原健司君よりよろしくお願いいたします。

3月も後半に入りました。

先週公立高校の合格発表が行われましたが、公立高校の願書受付終了後に発表される倍率をみると愕然とします。市内の高校はまだしも地方をみると定員割ればかりでした。離島の学校では1人の出願もない課もありました。

私は中学校まで種子島にいました。小学校1年から中学3年まで1クラスしかなかったのが、同級生の顔ぶれは変わらずで、もうこのころから子供の数が減少傾向にあったのでしょうか。

現在島内の高校は4校から2校に統合され、それでも定員割れの状態です。

私が住んでいた南種子町は20数年前に町内5校あった中学校は統合され1校になりましたが、小学校は変わらず8校あります。うち7校は全て複式学級です。この7校が宇宙留学生と称した、県外からの留学生を受け入れてやっと全校生徒40人程度です。学校を維持していくことを考えると留学生受け入れも必要な事かもしれませんが、若い世代のIターン・Uターンが増えるように、仕事があって生活できるような環境を作ること、増え続ける社会保障額の足しになるような策を練るのが先ではないかと思ってしまうました。

先週の外部卓話を聞きながら、高齢者が増えれば出て



行く額は増えて、税収は見込めない、そうしたらどこから財政を維持するためのお金を持ってくるか、地方交付税に頼っても割り当ては限られているでしょう。先にも話したように若い人たちが住み続けてくれるような環境づくりが大事です。そして置き換えれば当クラブも会員減少に歯止めをかけなければ、在籍会員に相当な負担が出たり奉仕活動の縮小など出てくるのではないかと危惧しております。

まだ3ヶ月あります。クラブの財政が潤う為にも増強を進めましょう。私や委員会に情報をください。すぐにも動きます。よろしくお願いいたします。

【幹事報告】 幹事 松田泉

①4/2(火)に市内会長幹事会が鹿児島大学、稲盛記念館2Fヴェジマルシェで開かれます。

②本日、18:30~、中村英生会員の送別会をカフェ食堂RANにて行います。

③4/7(土)、お花見を12:00~甲突川沿い(武之橋付近)で行います。会費は3,500円で、3/22〆切です。多数のご参加をよろしくお願いいたします。

④来週、例会はありません。次回例会は4/4です。

⑤能登半島地震、支援金は26,403円でした。ご協力、ありがとうございました。

【米山記念奨学会寄付】

右田省二君

【ポリオプラス募金】

3/21 2,500

《ポリオプラス募金累計額 ¥11,816-》



【プログラム】

「PETS報告」

森迫直子会長エレクト
(別途、添付)



「バギオ基金 訪問報告」

川原健司会員

日本、そしてフィリピンは地政学上の重要な関係国ですが盛んに交流が始まったのは明治時代に遡ります。



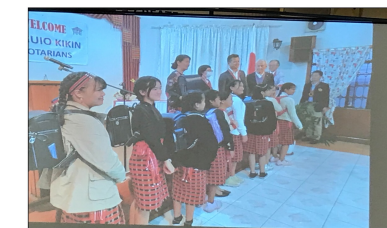
1903年(明治36年)、ロータリーができる2年前に日本人125名を乗せた東洋汽船の香港丸という一隻の船がフィリピン・マニラ湾に舵を下ろしたのが始まりです。その後、両国の繋がりを草の根運動で強めている活動があります。

今回、2月8日から13日にかけて、全国のロータリアン総勢40名がマニラに集結し、第45回バギオ訪問交流の旅が行われました。私は、鹿児島県立市来農芸高校の17歳の学生(加世田美雪さん)と一緒に福岡空港経由でマニラに入りました。学生さんと同行することになったのは、私の所属する鹿児島サザンウインドロータリークラブが、NPO法人若者・留学生サポートステーション響の「ランドセルスマイルリレープロジェクト」を支援していることからでした。

出発当日、マニラからバスで揺られること6時間以上、麓の高速を降りたら延々と山道を登って標高1500メートルの街を目指します。山間部の険しい道路も、実は1900年代に日本人の移民開拓者によって、多くの犠牲のもとに作られた道路でした。当日は、旧暦の正月と重なり山道は大渋滞。予定を大幅に遅れてAbohnへ到着した一行でしたが、多くの学生に現地の民族衣装や楽器で出迎えて頂きました。

早速、バギオ基金奨学金の贈呈とランドセルの贈呈式が執り行われました。手渡したランドセルを笑顔で背負って喜んでくれた小学生たちの姿がとても印象的で、大変嬉しいひと時でした。加世田さんにとっても、若い柔軟な目でフィリピンの現状を見ていただき、今回の経験が将来に活かされるのではないかと期待するところです。

45回目を迎えるバギオ基金の旅ですが、始まった当初に支援していた日系2世・3世の方々は大人数になり、現在は日系人のみならず向上心溢れるフィリピンの若者へ支援の和が広がっています。時代に合わせてバギオ基金の取り組みが変化し、新たな活動も加えながら、更に多くのフィリピン・バギオの方々への支援を行っています。それにより、バギオ基金の継続的な活動が、日本とフィリピンの更なる友好関係へ寄与していくものと確信しています。



次回(第1199回)例会のお知らせ

日 時: 2024年4月11日(木) 12:30~13:30
場 所: ホテルレクストン鹿児島
プログラム: クラブ協議会(ロータリー財団委員会)

〈この後の4月プログラム〉

・4/17(水) 4RC合同例会・夜間例会
会場: 山形屋食堂(7F)
会費: 3,000円

出席報告

例会日	会員数	出席数	出席率%
第1197回3月21日(木)	42(40)	27	67.50

市内他RC例会プログラム

★は、記帳受付有り (ホームクラブ例会場)
鹿児島RC ★4/5(金) 観桜会 18:30~城山ホテル (山形屋)
*夜の例会に変更 (山形屋)
鹿大アガミRC 4/5(金) 新会員卓話 (稲盛記念館)
中央RC 4/8(月) ゲスト卓話
鹿児島市教育委員会事務局教育部
学校ICT推進センター所長 木田 博様 (山形屋)
令和RC 4/8(月) 創立6周年記念例会 (レクストン)
城西RC 4/9(火) 第2週につき例会なし (サテイク)
東南RC ★4/9(火) 二火会 18:30~ (サロイナル)
南RC ★4/10(水) 職場訪問(榊興興テラス) (サロイナル)
西RC 4/10(水) 外部卓話 (山形屋)
西南RC 4/10(水) 夜の情報集会 (ピント)
東RC 4/11(木) クラブアッセンブリー(PETS報告・DEIについて) (サテイク)
北RC 4/11(木) 創立記念日例会(夜例会) (アトホテル)